

1月2日(木)「農林水産大臣賞典 第47回帯広記念」(BG1)の結果 ～お正月大一番を制したのはコウテイ号！嬉しい重賞初制覇！～

ばんえい十勝で2025年1月2日(木)に行われた「農林水産大臣賞典 第47回帯広記念」(4歳以上オープン・BG1)は、8歳馬コウテイ号がゴール前で迫るメモロボブサップ号を振り切って重賞初制覇を飾りました。

馬場水分2.3%、ばんえい重量が890kg～930kgと「ばんえい記念」に次ぐ高重量戦で、4市記念重賞の最後を飾る本レースは精鋭5頭により行われました。

多くの観客の拍手に迎えられてスタートが切られたお正月大一番のレース。道中は、高重量戦ともあって各馬慎重な脚どり。メモロボブサップ号、コマサンエース号、インビクタ号、コウテイ号の4頭が一進一退を繰り返しながら第二障害へと進んでいきます。

第二障害下で各馬じっくりと息を整えながら相手の出方をうかがっていましたが、まずコウテイ号が登坂を開始。それを見る形でインビクタ号、メモロボブサップ号、コマサンエース号が一斉に仕掛けます。コウテイ号がすんなりと障害をクリア、メモロボブサップ号とコマサンエース号が続きます。メモロボブサップ号が障害を下りた勢いそのまま先頭のコウテイ号に迫りますが、コウテイ号も必死に先頭を譲らず。最後まで脚色が鈍ることなくメモロボブサップを振り切って勝利。

2着には最後まで食らいついたメモロボブサップ号が入り、3着にはコマサンエース号が入りました。

今季は旭川記念、北見記念ともに2着など、これまで重賞タイトルにあと一歩手が届かないレースが続いていたコウテイ号でしたが、8歳になった今、悲願の重賞初制覇で見事な大輪の花を咲かせました。

コウテイ号を管理する槻館重人調教師は「帯広記念」をオレノココロ号で制した2021年以来7度目の勝利、騎乗した西将太騎手は初制覇となりました。

記

<コウテイ号のプロフィール> ※2025年1月2日現在

生年月日・毛色：2017年4月15日(牡8歳・鹿毛)

血統：父 シベチャタイガー 母 アーティ亜美 (母父) エビスオウジャ

生産者：山根 福司氏

馬主：永井 和弘氏

厩舎：槻館 重人厩舎

通算成績：140戦19勝(うち重賞1勝)



【槻館重人調教師のコメント】

勝てて本当に嬉しいです。去年より今年の方が夏バテの回復が早かったので、その分馬体が増えたのが良かったのだと思います。去年、30kgのハンデがあっても勝ちきれなかったのが、今年こそは頑張ってくれるかなと期待はしていました。

スピード競馬より高重量戦での勝負の方がコウテイには向いているので、雪の影響がどう出るかわかりませんでした。結果良い方に出てよかったです。

コウテイを応援してくれたファンの皆さん、本当にありがとうございました。これからまた、ばんえい記念に向けて頑張りたいと思いますので、応援よろしくお願いたします。



【西将太騎手のコメント】

嬉しいのとホッとした気持ちがあります。
あと一歩が届かない展開が多かったので、今日はしつかりと1着でゴール出来てよかったです。
スタートからあまり先頭と離れないで進めたので、良いレースが出来ると思いました。道中は他の馬のことはあまり気にせず、この馬のレースをしたいと心掛けていました。
第二障害を先頭で下りることが出来たので、このまま最後まで頑張ってくれと思っていました。結果、最後まで頑張ってくれて勝つことが出来ました。
高重量戦でどんどん力を発揮してくれる馬なので、今後のレースも頑張ります。応援よろしくをお願いします。

以 上

<報道関係者 各位>

ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、ぜひ取材についてご検討の程よろしくご申し上げます。ご不明な点がございましたら以下までご連絡ください。

ばんえい十勝 広報担当 藤田・中村・高尾

〔電話〕帯広競馬場 0155-34-0825(代)

※火・水曜除く9:30～18:15 薄暮開催日(土・日・月)11:00～19:00

〔ばんえい十勝公式ホームページ〕<https://www.banei-keiba.or.jp/>